

平成28年度 予算

3月定例議会は、2月28日から3月18日まで開催された



町は人口減少が続いている

一般会計 主な質疑

歳入

問	答
町民税が前年度予算に引き続き減っているが、人口減少や高齢化の影響なのか。	税務課 松伏町の20～65歳人口は、前年比2.4%減っている。人口減少や納税義務者の高齢化などから、前年度予算に引き続き町税は減額した。
財政調整基金からの繰り入れは前年度と同額だが、基金に余裕を持たしたのか。	企画財政課 財政調整基金は、年度間の財源調整のほかに災害などに備え、ある程度の確保が必要だと考えている。新年度予算でも、昨年度と同額の繰入額を計上した。

歳出

問	答
電力自由化を控え、町では電気料金の節約にどのように取り組み、予算を計上したのか。	総務課 現在、役場庁舎が電力供給契約をしている事業者は、愛知県名古屋市に本社を置く「株式会社みらい電力」だ。東京電力と比較して年間270万円程度の節約になっている。
農地利用最適化推進委員は何日業務についてもらうのか。	環境経済課 日々担当地区の農地の最適化のために、アプローチを行っていただき、定例農業委員会に状況報告をしてもらう。担い手農家への農地利用の集積・集約化、耕作放棄地の発生防止・解消、農地中間管理機構との連携強化などを期待している。
B & G海洋センター改修工事の設計では、どのような改修工事を考えているのか。	教育文化振興課 改修箇所の洗い出しを行い、優先順位をつけた中で実施する。特にトイレ改修は、優先順位が高いと考えている。



B & G海洋センター



かがり火公園



町堂グラウンド

予算総額

一般会計
国保会計

81億3900万円
43億1335万円



人口増加への工夫はあるのか!

国保税 今後どのように変わるか

慎重審議の結果、**可決**された

歳入

国民健康保険特別会計 主な質疑

問	答 <住民ほけん課>
歳入の各款で国民健康保険税は税率改定で前年度より増えているが、国・県からの補助金などは全て減っている。財源負担率がアンバランスではないか。	被保険者数の減などで、医療給付費が伸びないので国、県の交付金も減る傾向にある。このことから、健全な財政運営を行う上で税率等の改正が必要となった。
県内の市町間で調整する共同事業は持ち出した。この結果、国保会計はより厳しい状況になっているのか。	共同事業は、町の医療費等の推移を見る限り、今後においても町に入る交付金に対して町が支払う拠出金が多い傾向だ。

歳出

問	答 <住民ほけん課>
医療費の支払いにあたる保険給付費が前年度より1億1175万円減った予算だが、医療費が減ると考えた理由は何か。	税率等の改正を行うにあたり、決算見込みの試算をしたなかで、保険給付費は、平成27年度の予算に対して約1億円の減額を見込んだ。このことから、平成28年度の予算は減額となった。
平成28年度に行われる保険事業で、前年度と違うところは何か。	特定健診事業の集団健診日数を増やすとともに、新たな会場も設定した。また、保養所利用推進事業では、利用助成額を大人2,000円から2,500円、子供1,000円から1,500円に引き上げた。